令和６年度　自動車整備科　整備機械器具仕様書

長野県飯田技術専門校

自動車用リフト仕様書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　飯田技術専門校

**１　基本事項**

　(1)調達物品及び数量

　　自動車用リフト　２式

　(2)設置場所

　　長野県飯田技術専門校　自動車整備科第二実習室内

　(3)機器に関する仕様

　　①　納入する品は、新品であること。

　　②　機器等の取扱説明書は日本語で表記されているものであり、品名、型式、型式試験番号、数量、本体内蔵品等が明記されたものであること。また、取扱説明書及び機器サポート先一覧表を添付すること。

　　③　取扱説明書、資料、保証書等の書類はファイリングし、付属する小物等は整理のうえ納入すること。

　　④　機器の使用上、故障等が生じた場合は早急に対応すること。また、全ての納入機器において使用上の技術支援体制を確立し、保証期間外であっても納入業者が責任をもって対応すること。

　(4)現有機撤去

　　①　設置予定場所に設置されている現有機３台（バンザイGPY-30L、TPY-30L、TPY-25FW）を撤去のうえ、無償で引取ること。

　　②　現有機の撤去は、訓練の妨げとならないように可能な限り夏休み中（７月27日から８月19日）の平日に行うよう、日程を校側担当者と調整すること。

　　③　撤去後の床面は平滑となるようにすること。

(5)搬入措置

　　①　設置する場所の詳細は、訓練指導員と相談して決定すること。

　　②　電気配線は車両等の通行の妨げとならないよう配慮すること。

　　③　機器の運搬、搬入、設置及び調整等にかかる諸費用は入札金額に含めること。

　　④　リフト設置は、訓練の妨げとならないように可能な限り夏休み中（７月27日から８月19日）の平日に行うこととする。ただし対応が困難な場合は日程を校側担当者と調整すること。

⑤　搬入・設置に際し、発生した梱包材や土砂等の廃棄物は、納入業者において適切に処理すること。

　　⑥　納入に際し、当校の施設、設備等に損害を与えたり汚したりしないよう細心の注意を払うものとし、万一損害を与えた場合は、納入業者において修繕・清掃等適切な措置を講ずること。

　(6)納入完了

　　①　当校の訓練指導員が直ぐに使用できるよう、機器の取扱い説明を実施すること。

　　②　納入完了（引き渡し）は、作動確認及び関係書類の提出をもって納入完了とすること。

　(7)その他

①　基準品に提示した機種以外の場合は相当品以上とし、発注者に事前にカタログ等を提出して、仕様を満たすことを確認すること。

　　②　機器仕様を満たすため納入する付属品は自動車用リフトと同一メーカー品とすること。

**２　仕様詳細**

**1)　品名、数量**

　　　　自動車用リフト　２式

**2)　基準品**

　　　　　株式会社　スギヤスBishamon NSA37H（付属品を含む）相当品以上

**3)　機器仕様**

　　①　 自動車用リフト　**２台**

|  |  |
| --- | --- |
| 形状 | 門型リフト |
| 最大能力 | 3,700kg以上 |
| 揚程 | 1,800mm以上 |
| 通り抜け内幅 | 2842mm以上 |
| 通り抜け高さ | 3,850mm以上 |
| 受台最低高さ | 84mm～428mm（オプションで対応も可、付属品参照） |
| アーム | ３段アーム |
| 車両セットアップ | ワイドタイプ（車両の進入方向を選ばないもの） |
| その他 | ①低床車、SUV車、トラックのリフトアップができるもの。  （下記　②付属品　に記載のオプションによる対応も可）  ②床の段差がないこと。  ③万が一チェーン等が破断した場合にも、車両が落下しない安全装置が装備されていること。  ④上部ビームと干渉しないセンサー等が装備されていること。 |

　　②　付属品（株式会社　スギヤスBishamon NSA37H専用品）

|  |  |
| --- | --- |
| 1. イージーアタッチメント（サイドシル用） | リフト２基分 |
| 1. 低床アタッチメント（サイドシル用）S AS | リフト１基分 |
| 1. 低床アタッチメント（サイドシル用）SS AS | リフト１基分 |
| 1. フレームアタッチメントHタイプ（Bタイプ） | リフト１基分 |
| 1. フレームアタッチメントLタイプ（Bタイプ） | リフト１基分 |
| 1. アームフラップ | リフト1基につき2個 |

**4)　リフト設置床面仕様**

　　①　既存リフト撤去後の床面は、平坦な構造とし、他床面と同様の塗色を施すこと。

　　②　リフト設置床面は、車両の入庫が容易になるよう、オレンジ色のラインで枠を引くこと。

リフト柱部分

リフト

内寸法

ライン

（オレンジ色）

5,600ｍｍ

**5)　その他**

　　①　既存のリフトに固定されている、電源コード、ライト、エアリールは、同一位置で使用できるよう、リフト支柱に固定すること。オプションによる対応も可とする。

　　②　上記作業用ライトについてはLED灯に置換すること。

　　③　工事写真の撮影について、施行中の撮影は完了後に確認できない事項及び隠ぺいとなる部分に留意、着工前及び完成後の撮影は同位置方向とすること。